

住みよい街づくり、なごみある三重県を目指して



NA・GO・MI

2005.01

第3号

前野かずみ県政レポート

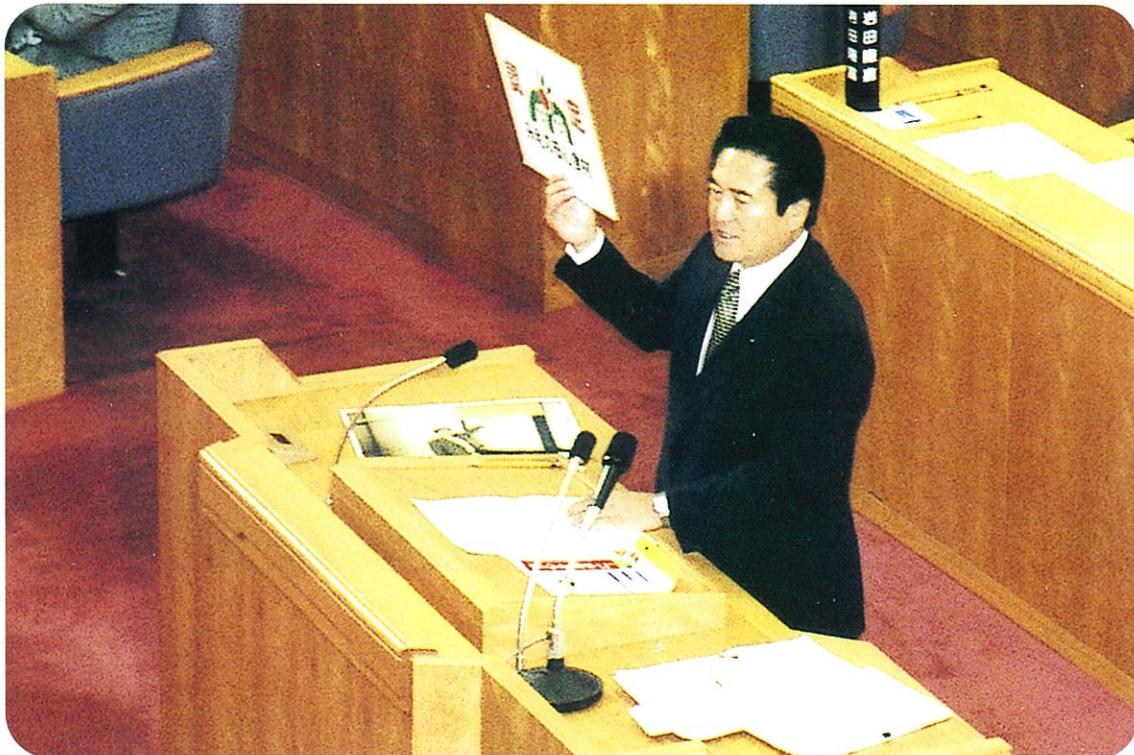
発行 平成17年1月

発行者 三重県議会議員 前野和美

編集 和み会(なごみ)

〒514-1105 三重県久居市北口町438-31

TEL 059-254-6605 FAX 059-254-6606



ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

久居市民の皆様にはますます御健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

三重県議会に席をいただいてから早や2年近くが経過いたしました。

この間県民の皆さんとの声を聞きいろいろな現場を見て歩く活動を精力的に行ってています。

9月議会では第2回目の一般質問の機会を与えられましたが当日は多くの方々に傍聴していただき大変感謝をいたしております。

欧州研修でスローフード協会を訪ねて郷土食を生かした食文化や食育を見直し農業政策に繁栄させる取組を手本に本県の取組みを正しました高齢者虐待の増加に質問もいたしました。私はこれらの質問を契機として一層県民の声を県政の場に反映し安心安全の県土づくり、県民の福祉向上に努力してまいります。県民の皆様には今後とも温かいご支援を賜りますよう心からお願ひ申し上げご挨拶とさせて戴きます。



前野かずみ

支援者 だより



久居市議会議長
小田 利英さん
「久居市民と県政発展のため
一層の御活躍を期待しております」



久居商工会議所
会頭 **庄山源一さん**
三重県及久居市の発展と地元経済の発展に
一層のご支援ご指導をお願いします。



久居市庄田町 **河辺フキ子さん**
合併を控えていますが久居市民の代表として
住み良い郷土をつくるためがんばってください。



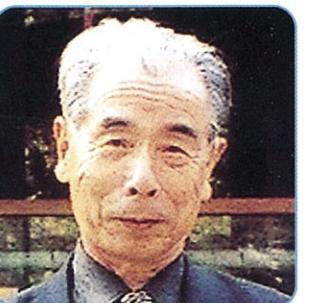
久居市須ヶ瀬町 **笠井克己さん**
西年の新春を迎え、大空に大きく羽ばたき
明るい未来を築いて下さい。



久居市戸木町 **岡南義澄さん**
市民のためがんばって下さい。
期待しております。



久居市井戸山町 **条内陽助さん善子さん**
久居市民の代表として地元に定着した
期待される政治活動を期待しています。
家族で応援いたします。



久居市森町 **牛場 正さん**
いばらない庶民的な前野さん
期待しています。



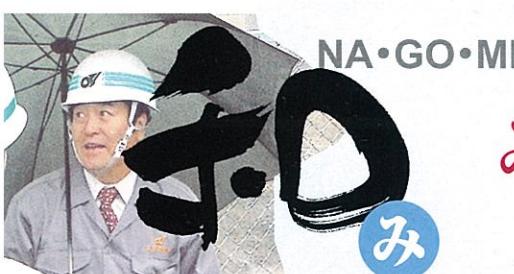
久居市新町 **栗田一樹さん**
市町村合併を控え
地元久居市まちづくりのためにご尽力を



久居市持川町 **荒木明子さん**
県会議員として消防団にも
がんばってもらっています。
お体を大切に活躍して下さい。



久居市新家町 **国枝きよ子さん**
高齢者が安心して暮らせる
社会に期待します。



9月一般質問傍聴参加の
皆さんと議会棟にて



久居市稲葉町 **牛場 禧さん**
地元の要望に色々耳をかして
戴き感謝しています。
支援しています。がんばって下さい。



久居市榎原町 **坂部幸子さん**
市民のため住よい町作りに活躍して下さい。
健康にも注意してがんばって下さい。



久居市稲葉町 **牛場 進さん**
市民、地元に親しまれる
議員活動に期待します。



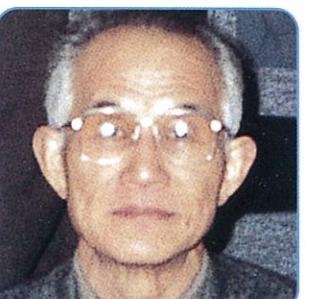
久居市二ノ町 **信藤悦子さん**
三重県および久居市のためがんばって下さい。
応援しております。



久居市榎原町 **杉本直徳さん**
笑顔を忘れず若さとパワーで
市民から愛され信頼される
議員として頑張って下さい。



久居市須ヶ瀬町 **斎藤 定さん茂子さん**
県議会を傍聴して感動しました。
皆んなの幸の為により一層の
御活躍をお願いします。



久居市榎原町 **村上亘邦さん**
合併を控え地元榎原温泉が県都津市の
奥座敷として発展するよう
更なるご尽力をお願いします。



久居市一色町 **長谷川博子さん**
安心して暮らせる三重県及久居市の
実現をお願いいたします。
家族で応援しております。



久居市森町 **堀内慶太郎さん**
農家の代弁者として将来希望がもてる
明るい農村を目指し頑張って下さい。



久居市木造町 **飯田悦子さん**
地元 久居市民に親しまれ、愛される
政治家をめざしがんばって下さい。

9月定例議会●質問と回答

1次産業の活性化について

本県の農業政策のあり方について

Q 本県農業の40%を占める中山間地域の兼業農家が耕作放棄をしなくて良い取り組みは?

A 知事=中山間地域は、地形的にも農業生産条件がふりな地域である為、地域の農産物を活用した加工品の開発や販売の促進を求め、地域の持つ他面的機能や文化等、総合的に支援しながら耕作放棄が起きない様、中山間地域等直接支払い制度の活用により、集落単位での農地管理を推進していきます。

Q 消費者が安心して購入できる減農薬や有機農法により生産された農産物を、第三者機関が登録商標を交付する、人と自然にやさしい三重の農産物の表示制度の「みえの安心食材」認定マークのついた農産物は消費者の目に止まる所までは確立されていないようですが今後の取り組みをうかがいます。

A 農水商工部長=自然に優しい三重の農産物表示制度は、県独自の制度で生産者が農薬を減らす取り組みや有機農法を取り入れた農産物に認定するものです。生産者の取り組みに理解を求め「みえの安心食材」の品目や生産農家を増やし、消費者にも「みえの安心食材」として、機会あるごとにPRをしていきます。

スローフード運動と食育について

Q イタリアのプラドという小さな田舎町で発祥したスローフード運動は(反対語・ファーストフード)安全で安心な本来の食文化を取り戻す運動として世界的に広まりつつあるがスローライフな時代を探求する知事は食育とスローフード運動をどのように捉えているのか?

A 知事=三重県におきましては、スローフード運動とか食育等につきましては、地産地消運動に積極的に取り組み、推進していく中であわせて取り組ませていただきたい。

編 集 後 記

事務所へ多くの方々がお寄り戴き温かいご指導、ご支援を賜っております。

県政レポート第3号が完成し笑読して頂ければ幸せです。この「和み」を皆さまとのコミュニケーションの太いパイプとなるよう取り組んで行きたいと思っています。何卒、末永くご愛読をお願いいたします。

地産地消運動と食育について

Q 食習慣の変化や外食産業の普及などにより、子供達が地域の産物や季節の食材を味わう機会が非常に少なくなっています。地産地消運動を通じて、四季を感じる「安全・安心」新鮮な地物食材を取り入れた学校給食を通じ、子供達に食育として教えていくことはいかがか?

A 教育長=地産地消の観点からも学校給食への地元食材の継続的な供給を進め、旬の食材を取り入れた郷土料理を調理することにより、子供達が味わう楽しさを通じ食文化への理解を深める為、これから導入される栄養教諭が中心となって子供達や家庭に食育の大切さを啓発していきます。

高齢者福祉問題について

高齢者虐待の現状と対応方針について

Q 高齢者虐待が介護保険制度の導入によりケアマネージャーやホームヘルパーによって目撃されるケースが報告されている。心理的虐待や、身体的虐待は生命にかかわることもあり今後の取り組みは?

A 健康福祉部長=平成16年3月の国による調査では、調査対象者の4割が虐待を受けているとの結果が出ています。国は平成17年度で、在宅介護支援センターを活用し高齢者虐待の早期発見やケースマネジメントを行う、高齢者虐待防止ネットワーク事業を計画しており、県もこの動向を踏まえ対応を検討していきます。

*特別養護老人ホームの入所基準等について、小規模多機能施設の整備状況について。の2問については、60分のもち時間が切れてしまい質問ができませんでした。チャンスがあれば次回に質問したいと思います。

